

7.8月の みずべ風景

7/5（金）『かもめんフェスティバル』を開催しました。
輪投げやボーリングのゲーム、盆踊り、ベビーヨガ、
人形劇があり、参加された方は笑顔いっぱいでした♪



197号
江東区豊洲子ども家庭支援センター (指定管理者) 社会福祉法人景行会
理事長 斎藤彰平



かもめつうしん



2024 9月号

夏休みの思い出

9月に入り、日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのが随分と早くなってきました。

みずべの夏は、普段は幼稚園に通う大きいお友達の来室が多く、とても賑やかになります。小さいこどもは大きいお友達が何をするのが興味津々の様子で、同じ物を持ち、同じ仕草や動きを模倣して後をついて回る姿をよく見かけます。特にプラレール遊びではトンネル、陸橋、踏切などが入り交じった線路に大喜びの様子で、新幹線のみを片手に一緒に参加している微笑ましい光景を何度も見るがありました。異年齢のこどもと一緒に遊ぶことによって社会性や協調性などが育まれる様子が伝わってきます。

さて、今回は夏休みの思い出ということで、みずべの職員からも過去そして現在を振り返ってもらい、夏休みの思い出を語ってもらいました。

小学生のころ、お盆休みは従妹たちと一緒に軽井沢へ旅行するのが定番でした。こどもながらに東京より涼しくて大好きな場所でした。

毎朝、まだ寝ていたいのに半ば強制的に起こされて連れて行かれたのは、車で数分の「浅間牧場」。ここで朝ごはんです。メニューは搾りたての濃くて甘い牛乳と、熱々の焼きトウモロコシ。本当に美味しく毎日でも飽きなかったです。頑張って早起きした最高のご褒美でした。(桑名)

夏休みになると普段は乗れない新幹線やフェリーに乗って大阪の祖父母、従妹に会いに行っていました。小学校低学年の時は母と一緒に、高学年になってからは姉と二人でドキドキしながら、乗っていたことを思い出します。着いて迎えに来てくれた叔父に会った時の安堵感、そして従妹達と過ごす子供達だけの時間。虫とり、きもだめし、夏祭り、きそって食べた食事の時間、帰りには夏休みが終わってしまう恐怖感と残された宿題に涙していました。我が子には同じ思いをさせたくないと思っているのですが…やはり宿題は残っているようです。(伊勢戸)

我が家の夏の定番と言えば、梅シロップ作り！ここ10年程、毎年夏休み前にこどもと一緒に梅シロップを仕込んでいます。1ヶ月間、毎日ビンをシェイクするのは末っ子の仕事。3ℓ容器にたっぷり作りします。氷砂糖がだんだんと溶け、梅がシワシワになりシロップが増えてくる変化を毎日楽しみながら完成するのを待ちます。今年は初めて金平糖で作る梅シロップにも挑戦。今年の猛暑も炭酸割の梅ジュースで乗り切れそうな予感。ぜひ、皆さんもチャレンジしてみてください。(大河原)

それぞれのご家庭では、お子さんとどのように過ごされましたか？
みずべに遊びに来たときにぜひ教えてくださいね。お待ちしております。



佐藤典子

【ランチタイム】

- ①ランチスペースはワークショップのみとなります。
- ②ランチタイムは12:00～13:30となります。
- ③交代で多くの方にご利用いただけるよう、ご利用は1組あたり30分以内とさせていただきます。ご協力をお願いします。



【センターからのお願い】

- ・ベビーカーでお越しの際には廊下にて畳んでください。
- ・自転車には自転車札を受付にてお渡ししますのでつけてください。
- ・靴の取り間違え防止のため、靴は親子で重ねて番号札をご利用下さい。
- ・大人の方は靴下の着用のご協力をお願いします。

※ご不明な点はお気軽にお声掛けください。



【ひととき保育の登録について】

ひととき保育の利用登録は月曜日10時～16時（12時～13時・祝日は除く）
水曜日10時～12時（午前中のみ）

※登録に電話予約が必要です。

<予約日> 月曜日分…前の週の金曜日9:00～ 水曜日分…前日の火曜日9:00～
持ち物：母子手帳・保護者の身分証明書。お子さんと一緒に来てください。

江東区豊洲子ども家庭支援センター みずべ (江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会)
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-1-201 TEL 03-3536-7681 FAX 03-3536-7683
(相談専用 03-3536-7682)
E-mail toyosukosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>